

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地			
専門学校 広島自動車大学校	平成元年1月13日	古澤 宰治	〒735-0006 広島県安芸郡府中町本町二丁目9-12 (電話) 082-287-0870			
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地			
学校法人 古沢学園	昭和62年3月17日	古澤 敏昭	〒730-0811 広島県広島市中区中島町9-11 (電話) 082-247-3700			
目 的	本校は、教育基本法及び学校教育法に従い、工業系技術者の養成のために技術の付与をおこない、実 際生活に必要な能力を付与するための専門的教育を行う事を目的とする。					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に 必要な総授業時 数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
工業	工業専門 課程	自動車整備科 2級自動車整備士 コース	2年(昼)	1,800単位時間 (又は単位)	平成20年2月26日 文部科学大臣告示 号外第35号	
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技	
	705.6単位時間 (又は単位)	80.4単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	1384.2単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
200人	117人	11人	1人	12人		
学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日			成績評価	■成績表 (有・無) ■成績評価の基準・方法について ・平素の学習状況や出席率および 期末試験を総合して決定する。 ・学業成績の評定は優、良、可、 不可の4種類とする。	
長期休み	■学年始め：4月1日 ■夏 季：7月15日～9月1日 ■冬 季：12月19日～1月6日 ■学 年 末：3月31日			卒業・進級条件	・当該年度における出席率が90% 以上であること。 ・当該年度における、履修すべき 教科の学年末評価に、すべて不可 がないこと。 ・本校の主催する研修をすべて終 了していること。 ・未納金のないこと。	
生徒指導	■クラス担任制 (有・無) ■長期欠席者への指導等の対応 保護者面談の実施			課外活動	■課外活動の種類 ■サークル活動 (有・無)	

就職等の状況	<p>■主な就職先、業界等 自動車販売会社</p> <p>■就職率※¹100%</p> <p>■卒業者に占める就職者の割合※² 100%</p> <p>(平成29年3月卒業予定者に関する平成29年3月時点の情報)</p>	主な資格・検定	<p>2級ガソリン自動車整備士 2級ジーゼル自動車整備士 危険物取扱者乙種4類 中古自動車査定士(小型) 低圧電気取扱安全衛生教育 (ハイブリッド車限定) 損害保険募集人資格 ガス溶接技能講習 アーク溶接技能講習 ソーシャル検定中級</p>
中途退学の現状	<p>■中途退学者 4名 ■中退率 3.3%</p> <p>平成28年4月 5日在学者 121名 (平成28年4月入学者を含む) 平成29年3月卒業時の在学者 117名</p> <p>■中途退学の主な理由 ・進路変更・体調不良</p> <p>■中退防止のための取組 遅刻、欠席が多くなれば本人と面談その後保護者へ連絡、保護者面談を実施</p>		
ホームページ	URL: http://www.furusawa.com		

※1 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

- ①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。
- ②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
- ③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

1. 就職先企業における実務に必要な技術を調査・把握する。
2. 学校における授業と実務に必要な技術とのギャップを把握する。
3. そのギャップを埋める方策を検討し、授業内容を具体的に改善し実施する。
4. 最新の車両や診断器等を用いた講習(実習)を実施する。
5. 企業等との連携により常に新しい情報を取り入れ、業界からのニーズを反映したカリキュラム・授業編成を計画・実施・検討し、改善していく。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成29年3月31日現在

名 前	所 属
古澤 幸治	広島自動車大学校 校長
豊原 俊之	広島自動車大学校 校長代理
木原 洋二	広島自動車大学校 副校長
富田 登志男	広島自動車大学校 学科長
相原 寿直	一般社団法人 広島県自動車整備振興会 指導部 教育課長
竹内 弘将	トヨタカローラ広島株式会社 サービス部 技術課 係長

(開催日時)

第1回 平成28年7月6日開催

第2回 平成29年2月21日開催

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

- ◆実習工作作業
 - ・ガス溶接の技術を習得するために、本格的な設備の整った企業へ委託する。
- ◆実習自動車整備作業
 - ・低圧電気取扱安全衛生教育。
 - ・ハイブリッド車の基礎知識及び整備上の注意、最新機器の紹介をトヨタカローラ広島株式会社に委託する。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
実習工作作業	機械工作作業、手仕上げ工作作業、ガス溶接を用いた工作作業	広島クレーン学校
実習整備作業	低圧電気取扱安全衛生教育、ハイブリッド車の基礎知識及び整備上の注意、最新機器の紹介	トヨタカローラ広島株式会社

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

- ◆教員の指導力に関する研修
職業訓練指導員資格の取得、JAMCA が主催する教員歴5年位までを対象とする指導力に関する研修、業界団体・企業等が主催する研修等を随時受講する。
- ◆実務に関する研修
最新の知識・技能・技術を習得するため、広島県自動車整備振興会が毎年主催する整備主任者法令研修・整備主任者技術研修を受講する。企業との連携により最新の知識・技術の研修を実施する。
- ◆その他
 - ・各講習会・研修等に参加した職員は、参加していない職員に対して、校内研修にて講習・研修内容の展開を

行い、全員で内容を共有する。

- ・教員は、実務に関する知識、技術、技能等ならびに授業及び学生に対する指導力等の向上に努めなければならない。
- ・各機関及び企業が実施する研修会に参加し、最新技術の知識・技能を習得し授業に反映させる。
- ・最新技術・情報の収集、学生指導の仕方、企業が求める人材把握など、多方面の研修を推奨。
- ・企業等との情報交換により、授業・学生指導に役立てる。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成 29 年 3 月 31 日現在

名 前	所 属
村雲 浩司	広島県自動車整備振興会 指導部 部長
平尾 憲吾	トヨタカローラ広島(株) サービス部 次長
伊藤 満博	在校生保護者
片山 澄恵	在校生保護者
鈴木 文士	在校生保護者
田頭 翔太	卒業生

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: <http://www.furusawa.com>

5. 情報提供

(情報提供の方法)

[URL:http://www.furusawa.com](http://www.furusawa.com)

財務関係

学校法人古沢学園 広島都市学園大学

<http://www.hcu.ac.com>

授業科目等の概要

(工業専門課程 自動車整備科 2 級自動車整備士コース) 平成 28 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			自動車工学	力学・数学、材料、燃料・潤滑剤、図面、自動車概論、ガソリン・エンジン、ディーゼル・エンジン、シャシ、電装	1 通 2 前	385.2		○		
○			学科自動車整備	ガソリン・エンジン、ディーゼル・エンジン、シャシ、電装、故障診断	1 通 2 前	199.8		○		
○			学科機器の構造・取扱	整備機器、測定機器、検査機器	1 前	36		○		
○			学科自動車検査	学科自動車検査	1 後 2 前	23.4		○		
○			学科法令	道路運送車両法、道路運送車両の保安基準	2 前	25.2		○		
○			実習工作作業	機械工作作業、手仕上げ工作作業、ガス溶接、アーク溶接を用いた工作作業	1 後	28.8				○
○			実習測定作業	測定作業	1 前	46.8				○
○			実習整備作業	ガソリン・エンジン、ディーゼル・エンジン、シャシ、電装	1 通 2 通	1188				○
○			実習自動車検査作業	自動車検査作業	1 後 2 後	57.6				○

○		コンピュータ実習	コンピュータ実習	1 後	63				○
○		ビジネスマナー	一般教養、ビジネスマナー	1 通	36			○	
○		江田島・三瓶合同研修	合宿研修(春と秋の年2回)	1 通 2 通	80.4			○	○
合計			12科目	2170.2単位時間(単位)			